

住・職・楽、みんなで取り組む都心のコミュニティづくり

北大江地区まちづくり実行委員会

委員長 八木 治助 事務局長 吉見 孝信

同協力専門家(株) 都市空間企画研究所 代表取締役 ○三木 啓正

1. 活動方針・目的

北大江地区は、大阪城の西側に位置し、近畿地方整備局をはじめとする官公庁や、学校、大小の事務所ビルや商業施設、マンションや住宅等の混合する、都心の連合振興町会（自治会）の区域である。北大江地区まちづくり実行委員会（<http://kitaooe.cocolog-nifty.com/blog/>）は、平成10年に発足し、「住み、働き、学び、遊ぶ、全てが快適な都心」を、住み、働き、学び、遊ぶ人の協力で実現することを目的として活動している。

2. 活動内容

日ごろの活動として、まちの中央部に位置する北大江公園の清掃や花壇の管理、天満橋駅周辺を中心とする路上駐輪や道路の不正使用の防止活動を行なうとともに、近畿地方整備局の職員ボランティアが行なっている地域清掃に参加している。また、関係機関に参加を求め、花と緑のまちづくりや人にやさしいまちづくりに関する検討会や学習会など意見交換の場を持ち協働のあり方を探っている。

本会の活動と並行して、地域住民等のワークショップでの計画に基づく公園改造、天満橋駅周辺の自転車等放置禁止区域指定と駐輪場整備などが実現し、大阪合同庁舎前の歩行者空間も拡幅に向け事業が進むなど、行政や鉄道事業者による環境整備も進んでいる。

改造が行なわれた公園では利用が増えるとともに自主的に掃除をする人も増えたほか、芝生広場など美しくなった環境を活用し、大阪国際女子マラソンに合わせた冬のイベント「あったか北大江まち祭り」、まちの特徴である楽器工房などの協力による秋のイベント「北大江たそがれコンサートWeek」を開催し、都心の魅力向上を進めている。

平成21年度には、社団法人近畿建設協会の支援を受け、「人間重視の道路創造ワークショップon島町」活動として、フォーラムやワークショップなどを行なった。

3. 他の活動団体の参考となる事例

日常の地道な活動やこれを踏まえた検討会・ワークショップなどのソフトと、関係機関による公園整備等のハードが相乗効果をもってバランスよく展開するまちづくりを、関係機関等との信頼関係の中で進めている。

公園改造では特定樹種に関して意見の強い住民等が対立し、工事がストップするなど混乱した。団体としては中立の立場を取り、意見の強い人と行政との調整にゆだねざるを得なかった。

4. 今後の課題等

今後の活動としては、関係機関等との協働により地域環境の形成・管理を行なう活動と、地域での協同によりまちの魅力向上を図る活動を両輪として進める方針である。

地域の環境形成・管理への費用負担の必要性に対する意識が低い都心部において、活動による地域の価値向上が活動資金に還元されるような支援のあり方を行政に求めていきたい。

また、活動への無関心・他人任せの風潮の中、少しでも関心や意欲のある者が安心して活動に参加できるよう、住民や企業のまちづくり活動参加へのインセンティブを求めていきたい。

住・職・楽、みんなで取り組む 都心のコミュニティづくり

北大江地区まちづくり実行委員会

<http://kitaooe.cocolog-nifty.com/blog/>

北大江地区の位置

北大江地区は、大阪城の西側、上町台地の北端に位置し、古墳時代とされる大川の開削以来、難波津、渡辺津、八軒家船着場、天満橋駅などを擁し、交通の要衝・交流の拠点として時代をリードしてきた新陳代謝の激しいまちです。

人口約3,000人、世帯数約2,000に対し就業者は3万数千人、通学者は約9千人です。

北大江地区まちづくり実行委員会は、平成10年に発足し住み、働き、学び、遊ぶすべてが快適な都心を目指し、住む人、働く人等が協力して活動しています。(会員数約180名)





ワークショップによる計画案に基づき整備された公園で

あったか北大江まち祭り

(冬の公園イベント: 大阪国際女子マラソンにあわせて)

1月31日(日) 第6回 あったか北大江まち祭り

http://kifasoe.cocolog-nifty.com/blog
主催: 北大江地区まちづくり実行委員会(委員長: 八木浩典)
共催: 北大江連合振興会

秋の祭りがけりコンサートに続き、今年も大阪国際女子マラソンの日に北大江公園でお祭りを行います。誰でも参加できます。お弁当もご用意いたします。(無料)

会場にやさしいイベントを企画しています。おでの車道側で通過下さい。ご参加の皆様は各自でご注意下さい。

マラソンのコース
水曜川球場(北大江公園)
雨天中止

正午 北大江公園でお祭りスタート

親子のこぎり体験・クラフト体験・竹の工作・竹の遊び
午後9時15分ごろから

非常食体験や消火・救出・担架体験
午後9時45分ごろから 午後1時30分ごろから

まきまきバンやバームクーヘンづくり
午後9時15分ごろから 午後1時ごろから

福引 午後1時30分ごろから

土佐堀通でマラソンランナーを応援
午後1時ごろから

マラソンを大型テレビで見ながらつくったバームクーヘンを味わうカフェ(コーナー)もありますよ!

午後3時終了予定

ポスター・チラシ・スタンプラリー

「北大江地区まちづくり実行委員会」は、水曜川の両側の「北大江公園」を活動の場とするまちづくりの団体です。「読み、書き、算、遊、まて」が基本活動の柱です。各団体の活動に協力し、まちの活性化を図ることを目指しています。また、そのほかにも「マラソン」などの活動もしています。

各団体の活動なども手配してくれるボランティアを募集しています。(お手配いしただけの場合は、下記各団体に事前に連絡ください。各団体の活動は11時30分に開始となります。)

問い合わせ: 北大江地区まちづくり実行委員会事務局(事務局: 06-6941-4002)
まちづくりのコンサート事務局(事務局: 06-6940-0241)

見通しの良いきれいな公園になってきました。

平成11年 → 平成19年

クラフト体験

非常食体験

救出体験

マラソン観戦

簡易タンカ体験

北大江たそがれコンサートWeek

（秋のイベント：公園イベントからまちのイベントへ）

北大江公園ではじめての秋のコンサートは、近くの楽器工房などの協力により、まちのイベントになってきました。

北大江たそがれ
コンサート
Week
2009
10.18
10.24

★	平成18年ライブスペース
★	平成19年ライブスペース
★	平成20年ライブスペース
★	平成21年ライブスペース

八軒家浜船着場
北大江公園
府庁本館玄関前
(雨天により中止)

誰もが歩きやすいまちを 目指して取り組む 人にやさしいまちづくり活動

H.10		平成14年	平成19年	平成21年	
H.11		コミュニティ道路整備の働きかけ			合庁前歩行者空間拡幅の働きかけ
H.12	迷惑駐車防止活動・キャンペーン・アンケート	「かたづけ・たい」活動(違法路上簡易広告物撤去)			
H.13		コミュニティ道路要望に向けての意見集約			関係者間勉強会など
H.14	クリーンUPキャンペーン	人にやさしいまちづくり検討会を開催し自転車等放置禁止区域の働きかけ			
H.15	路上駐輪	「ゆめまちロード」活動			予算化
H.16	道路不正使用防止	自転車等放置禁止区域指定			
H.17		OMM駐輪場			合庁耐震工事により先送り H.20年度道路埋設物移設 H.21年度敷地埋設物移設 H.22年度～歩道整備
H.18		シティモ駐輪場			
H.19		西駐輪場			
H.20	活動変更				
H.21					

平成21年度の活動

人間重視の道路創造ワークショップon島町 ((社)近畿建設協会支援)

島町など由緒ある道路の特徴を活かし、まちの魅力向上を図る提案を検討しました。

大『坂』のみち公開フォーラム … 8月19日



フィールドワークon島町 … 9月13日



人間重視のみちづくり試行 … 9月13日



島町は、大坂の道筋ワークショップon島町
近畿建設協会 支援事業

大坂の道筋
昔の道筋(昔)
今の道筋(今)
合間合間の歩道の敷き直しは
どうして出来たのかを辿る

参加者募集
(参加費無料)

大『坂』のみち公開フォーラム
大坂の坂は、島町の坂
パネルディスカッション&ワークショップ
H.21年8月19日(水)18:00~20:00
住友生命釣鐘倶楽部 TEL(06)6941-9608

北大江のみちの
将来像を語り合い、
取り組みを探る

パネルディスカッション
コーディネーター(予定): 村岡正武(大阪工業大学教授)
パネリスト(予定): 斎藤道雄(市地域・交通計画研究科教授、北大江町長)
八木道(大坂歴史博物館学芸員)
須野利雄(国土交通省近畿地方整備局道路部地域道路課長)
藤田大次(三井物産東和会、市環境局環境研究科)

ワークショップ
パネリストによる意見交換から参加者全体での意見交換へ
施設名: 北大江地区まちづくり委員会事務局(〒594-0001 大阪府大阪市東淀川区北大江2-1-1)
まちづくりコンサルタント都市計画設計室(〒594-0041 大阪府大阪市東淀川区北大江2-1-1)

今後の活動の展望と課題

・行政との協働による地域環境の保全・形成への取り組み

地域のマネジメントの両輪

・地域での協働によるまちの魅力向上の取り組みの自立

・次世代へ「かたち」ではなく「こころ」を引継ぐ準備

・行政への協力・地域への貢献に対する評価と相応の支援

行政への期待

・住民や企業のまちづくり活動参加へのインセンティブ